

平成31年4月1日

学校法人 大原学園

大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校

大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校 情報提供資料

専門学校等における情報提供等への取組みに関するガイドラインに基づき、大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校の情報を以下のとおり提供致します。

1. 学校の概要、目標および計画

(1) 概要

【学園名称】 学校法人 大原学園

理事長 中川和久

【学校名称】 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校

校長 佐藤 顕

【所在地】①学園本部 〒101-8352 東京都千代田区西神田1丁目2番10号 TEL 03-3292-6266

②学校 〒194-0022 東京都町田市森野1-9-21 TEL 042-728-7621

【創立】 1957年東京水道橋に大原簿記学校を開校し、1979年に学校法人大原学園を設立。
1997年東京都町田市に当校開校。

【設置校等】 グループ校総数 109校 (2019年4月1日現在)

①大原学園設置校[81校] 教職員総数 1,785名

■北海道 4校

札幌 大原簿記情報専門学校札幌校
札幌 大原医療福祉専門学校
札幌 大原法律公務員専門学校
函館 大原簿記公務員情報医療専門学校函館校

■東北 4校

盛岡 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校
盛岡 大原スポーツ公務員専門学校盛岡校
山形 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校山形校
山形 大原スポーツ公務員専門学校山形校

■関東 30校

水道橋 大原大学院大学(会計専門職大学院)
水道橋 大原学園高等学校(通信制・通学型高校)
府中 府中ひばり幼稚園(年少・年中・年長)
船堀 大原日本語学院(日本語学校)
水道橋 大原簿記学校
水道橋 東京ホテル・トラベル学院専門学校
水道橋 東京情報クリエイター工学院専門学校
水道橋 大原医療秘書福祉保育専門学校
水道橋 大原法律専門学校
水道橋 東京アニメーター学院専門学校
池袋 大原情報ビジネス専門学校
立川 大原簿記公務員医療福祉保育専門学校立川校
町田 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校
横浜 大原簿記情報ビジネス専門学校横浜校
横浜 大原医療秘書福祉保育専門学校横浜校
横浜 大原法律公務員専門学校横浜校

■北陸 8校

福井 大原簿記法律専門学校福井校
福井 大原テクノデザインアート専門学校
福井 大原スポーツ医療保育福祉専門学校
福井 福井ペット&旅行ホテル専門学校
金沢 大原簿記法律観光専門学校金沢校
金沢 大原情報デザインアート専門学校金沢校
金沢 金沢ウエディング・ビューティー専門学校
金沢 大原医療福祉・製菓&スポーツ専門学校

■関西 17校

新大阪 大原簿記専門学校大阪校
新大阪 大原法律公務員&スポーツ専門学校大阪校
新大阪 大阪保育こども教育専門学校
新大阪 大阪歯科衛生学院専門学校
難波 大原簿記法律専門学校難波校
難波 大原情報デザインアート専門学校
難波 大原スポーツ&メディカルヘルス専門学校難波校
難波 大原外語観光&ブライダルビューティー専門学校
梅田 大原簿記法律専門学校梅田校
梅田 大原医療福祉製菓専門学校梅田校
神戸 大原簿記専門学校神戸校
京都 大原簿記法律専門学校京都校
京都 大原スポーツ&メディカル専門学校京都校
和歌山 大原簿記法律&美容製菓専門学校和歌山校
和歌山 大原情報医療保育専門学校和歌山校
姫路 大原簿記情報法律専門学校姫路校
姫路 大原医療福祉&スポーツ保育専門学校姫路校

千 葉 大原簿記公務員専門学校千葉校
 千 葉 大原医療秘書福祉専門学校千葉校
 津田沼 大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校津田沼校
 柏 大原簿記法律専門学校柏校
 大 宮 大原簿記情報ビジネス専門学校大宮校
 大 宮 大原医療秘書福祉専門学校大宮校
 大 宮 大原こども専門学校
 大 宮 大原法律公務員専門学校大宮校
 水 戸 大原簿記情報公務員専門学校水戸校
 水 戸 大原医療福祉専門学校水戸校
 宇都宮 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校
 宇都宮 大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校
 高 崎 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校
 高 崎 大原スポーツ公務員専門学校高崎校

■甲信越 6校

甲 府 大原簿記情報ビジネス医療福祉保育専門学校甲府校
 甲 府 大原スポーツ公務員専門学校甲府校
 長 野 大原簿記情報ビジネス医療専門学校
 長 野 大原スポーツ公務員専門学校
 松 本 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校
 松 本 大原スポーツ公務員専門学校松本校

■山 陽

岡 山 大原ビジネス公務員専門学校岡山校*
 岡 山 岡山情報ITクリエイター専門学校*

■九 州 11校

福 岡 大原簿記情報専門学校福岡校
 福 岡 大原スポーツ公務員専門学校福岡校
 福 岡 大原保育医療福祉専門学校福岡校
 小 倉 大原簿記公務員専門学校小倉校
 小 倉 大原医療福祉製菓専門学校小倉校
 八 幡 専門学校大原自動車工科大学校
 大 分 大原簿記公務員専門学校大分校
 大 分 大原医療介護福祉専門学校大分校
 大 分 大原自動車工科大学校大分校
 熊 本 大原簿記情報専門学校熊本校
 熊 本 大原スポーツ公務員専門学校熊本校
 熊 本 大原保育医療福祉専門学校熊本校

* 2020年4月開校予定 認可申請中

②大原グループ関連校（28校）

■東 北 3校

仙 台 仙台大原簿記情報公務員専門学校
 仙 台 仙台大原公務員ゼミナール
 仙 台 仙台大原ライセンススクール

■関 東 4校

水道橋 大原予備校
 早稲田 資格の大原 早稲田校
 新 宿 資格の大原 新宿校
 日 吉 資格の大原 日吉校

■甲信越 2校

新 潟 大原簿記公務員専門学校新潟校
 新 潟 大原医療秘書専門学校新潟校

■北 陸 1校

富 山 富山大原簿記公務員医療専門学校

■東 海 15校

静 岡 大原簿記情報医療専門学校静岡校
 静 岡 大原法律公務員専門学校静岡校
 静 岡 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校静岡校
 浜 松 大原簿記情報医療専門学校浜松校
 浜 松 大原法律公務員専門学校浜松校
 浜 松 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校浜松校
 沼 津 大原公務員医療観光専門学校沼津校
 沼 津 大原介護福祉専門学校沼津校
 名古屋 大原簿記情報医療専門学校
 名古屋 大原法律公務員専門学校
 名古屋 大原トラベル・ホテル・ブライダル専門学校
 岐 阜 大原簿記医療観光専門学校岐阜校
 岐 阜 大原法律公務員専門学校岐阜校
 津 大原簿記医療観光専門学校津校
 津 大原法律公務員専門学校津校

■四 国 1校

松 山 大原簿記公務員専門学校愛媛校

■九州・沖縄 2校

宮 崎 大原簿記公務員専門学校宮崎校
 那 覇 沖縄大原簿記公務員専門学校

③大原グループ研修所（3ヶ所）

川崎 大原学園登戸研修所 菅平 大原菅平ビガークラブ 富士宮 大原富士宮ビガークラブ

(2) 教育方針「専門課程（高卒・短大卒・四大卒対象）」

- 校訓 『感奮興起』 感動は感謝を育み、奮闘は成功の一步となる。興味は才能を開花させ、起動で人は自立する。
- 目的 『簿記、税務、情報処理、法律、行政、医療、保育、福祉、スポーツ、製菓、美容、歯科衛生、自動車整備並びにこれらのビジネス等に関わる教育及び人格の陶冶を行い、地域社会で有為な人材を育成する』ことを目的としています。

■三段階教育法

大原学園では、入学から卒業までの全期間をもって完結する1つのストーリーと考え、教育プログラムを三段階（四期）に分けて構成しております。

★第一段階『成功体験期』

初めて専門教育を受ける学生が、卒業までの学習を続けられる自信をつける期間であり、各コースでの短期目標を達成することで「やればできる」という成功体験を、身を以て体験し、次のステップに向けてのモチベーションを高める期間となります。

★第二段階前期『専門学習期』

成功体験期で学習内容を絞り込んだ学習から、資格難易度の高度化、学習科目の多科目化、より実践に近い技術の習得など、コースの特色に合わせた本格的な学習を通して、高度な知識の定着と技術の習得を目的とする期間となります。

★第二段階後期『実践期』

専門学習期までに身につけた高度な知識や技術を実践に結びつける期間であり、最新実務の知識や技術を学び、実践的な学習や演習、校外実習、インターンシップ等を通じて、目標としている就職先で必要となる実践力を身につける期間となります。

★第三段階『入社準備（PCP）期』

専門性の総仕上げ、総まとめを行い、入社後には即戦力として活躍できるように最終仕上げを行う期間であり、これにより高い実践力に磨き上げて、入社後にスムーズなスタートを切れるよう教育を行う期間となります。

(3) 沿革

1957(昭和 32 年)	各種学校・大原簿記学校を創立	2005(平成 17 年)	立川校
1976(昭和 51 年)	専修学校・大原簿記学校に組織変更	2006(平成 18 年)	大原大学院大学を開学
1979(昭和 54 年)	準学校法人・大原学園に組織変更		医療秘書福祉大宮校
1981(昭和 56 年)	大阪校を開校（以下「開校」を略する。）		保育医療福祉福岡校
1982(昭和 57 年)	学校法人・大原学園に組織変更	2007(平成 19 年)	医療秘書福祉保育横浜校
	府中ひばり幼稚園を開園		福井校
1985(昭和 60 年)	横浜校	2009(平成 21 年)	大原学園高等学校
1987(昭和 62 年)	札幌校		千葉校
1989(平成元年)	池袋校		長野校(菅平校移転)
1990(平成 2 年)	菅平校		大阪歯科衛生学院
	福岡校		スポーツ&メディカルヘルス難波校
1991(平成 3 年)	津田沼校		スポーツ&メディカル京都校
	大宮校		和歌山校
1995(平成 7 年)	法律東京校	2010(平成 22 年)	函館校
1996(平成 8 年)	柏校	2011(平成 23 年)	高崎校
1997(平成 9 年)	町田校		金沢校
	法律公務員大宮校	2012(平成 24 年)	宇都宮校
1998(平成 10 年)	法律公務員&スポーツ大阪校	2013(平成 25 年)	水戸校
1999(平成 11 年)	医療福祉札幌校		八幡校
	法律公務員横浜校	2014(平成 26 年)	大分校
2001(平成 13 年)	大阪保育こども教育校	2015(平成 27 年)	盛岡校
	神戸校		松本校
2002(平成 14 年)	法律公務員札幌校		姫路校

2003(平成 15 年)	医療秘書福祉保育東京校	2016(平成 28 年)	甲府校
	京都校		熊本校
	スポーツ公務員福岡校	2017(平成 29 年)	山形校
	簿記公務員小倉校		東京ホテル・トラベル校
2004(平成 16 年)	大原日本語学院	2019(平成 31 年)	東京アニメ校
	簿記法律難波校		東京情報校
	情報デザインアート難波校		自動車大分校
	梅田校		
	医療福祉製菓梅田校		

2. 各学科の教育

(1) 入学定員

学科名	入学定員	総定員
経理本科学科 (2年制)	196名	392名
法律行政学科 (2年制)	170名	340名
法律行政専攻学科 (1年制)	36名	36名
合計	402名	768名

(2) 受入方針

■入学資格

本校に入学することができる者は、学校教育法第 125 条第 3 項及び同法施行規則第 183 条の定めるところにより、次の各号の 1 に該当する者とする。

- ① 高等学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者
- ② 外国において、学校教育における 1 2 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ③ 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）により、文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- ⑦ 修業年限が 3 年の専修学校の高等課程を修了した者
- ⑧ 学校教育法第 90 条第 2 項の規程により大学に入学したものであって、専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者
- ⑨ その他本校において高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者

■入学時期

本校の入学時期は、毎年 4 月 1 日とする。

■入学手続き・許可

本校の入学手続きは、次のとおりとする。

- ① 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書、その他の書類に必要事項を記載し、学則第 19 条別表第 2 に定める入学選考料を添えて指定期日までに出席しなければならない。
- ② 前号の手続きを終了した者に対して書類審査または必要に応じて試験を行い、入学者を決定する。

③本校に入学を許可された者は、入学許可（合格通知発行日）の日から2週間以内に学則第19条別表第2に定める入学金を添え手続をとらなければならない。

(3) カリキュラム

①経理本科学科（2年制）

総履修時間 1,700 時間（各学年 850 時間） 週 25 時間

②法律行政学科（2年制）

総履修時間 1,700 時間（各学年 850 時間） 週 25 時間

③法律行政専攻学科（1年制）

総履修時間 850 時間 週 25 時間

(4) 進級、卒業要件等

本校に在学し、下記に定める授業時間数以上履修し、かつ、その該当する所定の授業科目について各学年末における試験に合格して卒業資格を得た者には、卒業証書を授与する。

①経理本科学科（2年制） 1,700 時間

②経理本科専攻学科（1年制） 850 時間

③法律行政学科（2年制） 1,700 時間

④法律行政専攻学科（1年制） 850 時間

(5) 専門士の称号付与

下記学科を卒業した者は、専門士の称号を付与する。

①経理本科学科（2年制）

②法律行政学科（2年制）

(6) 目標とする国家試験、検定試験等

①会計系試験：日商簿記検定、税理士試験など

②情報系試験：基本情報技術者試験、ITパスポート、MOS など

③ビジネス系試験：日商簿記検定、リテールマーケティング（販売士）など

④スポーツ系試験：キャンプインストラクター、リテールマーケティング（販売士）など

⑤医療系試験：診療報酬請求事務能力認定試験（医科）医療請求事務検定
医療秘書実務検定、調剤薬局事務検定 など

⑥法律行政学科：各種公務員採用試験、日商簿記検定、MOS など

(7) 主たる国家試験、検定試験等の合格実績（平成30年度大原学園グループ実績）

①会計系試験：日商簿記検定 1級 148名、2級 1,182名
税理士試験 9名、公認会計士試験論文式 48名

②情報系試験：基本情報技術者試験 213名、ITパスポート 153名
MOS 3,355名（のべ）

③ビジネス系試験：リテールマーケティング（販売士）3級 283名

④スポーツ系試験：キャンプインストラクター 292名

⑤医療系試験 : 診療報酬請求事務能力認定試験 (医科) 573名
医療請求事務検定 1級 1,285名、2級 1,371名
医療秘書実務検定 1級 1,256名、2級 1,303名

⑥公務員試験 : 1次試験の合格者 19,667名
【試験区分別】 国家 (大卒程度)・地方上級・地方中級等 1,676名
国家 (高卒程度)・地方初級等 17,991名
【職種別】 都道府県庁等職員 1,453名、市・区役所等職員 3,018名
警察官・消防官・自衛官等 12,437名、国家公務員等 2,759名

(8) 卒業生の進路 (2019年3月卒業生大原学園グループ実績)

■民間企業

- ①全国専門課程就職率 99.0% (就職希望者 5,641名中 5,601名)
- ②首都圏専門課程就職率 99.5% (就職希望者 2,582名中 2,571名)
- ③主な就職先

宇宙航空研究開発機構、キヤノン(株)、日本放送協会、東日本電信電話(株)、(株)IHI、
(株)エイチ・アイ・エス、近畿日本ツーリスト(株)、(株)小松製作所、(株)さくらケーシーエス、
東京本社、(株)CIJ、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ニュー・オータニ、(株)ラック、
富士ソフト(株)、(株)プリンスホテル、(株)三越伊勢丹、(株)明治、山崎製パン(株)、横浜信用金庫、
(株)横浜ロイヤルパークホテル、(株)横浜ベイホテル東急、(株)アマダホールディングス、
小田急電鉄(株)、(株)小田急リゾート、(株)オハラ

他多数の優良企業に内定。

■医療機関

- ①全国専門課程就職率 99.3% (就職希望者 1,205名中 1,197名)
- ②首都圏専門課程就職率 99.4% (就職希望者 527名中 524名)
- ③主な就職先

北里研究所、杏林学園、慈恵大学、東京医科大学、日本医科大学、聖路加国際病院、
慶應義塾大学病院、HuCAM、東海大学医学部附属病院、横浜市立みなと赤十字病院、
IMSグループ、上尾中央医科グループ、戸田中央医科グループ、湘南鎌倉総合病院、
神奈川県厚生農業協同組合連合会、小林病院、南町田病院、東名厚木病院

他多数の医療機関に内定。

■官公庁

- ①全国専門課程公務員試験1次合格者 95.0% (受験者 5,929名中 5,636名)
- ②首都圏専門課程公務員試験1次合格率 96.7% (受験者 2,593名中 2,510名)
- ③主な就職先

東京地方検察庁、入国管理局、東京国税局、衆議院事務、参議院事務、衆議院衛視、
参議院衛視、海上保安庁、自衛隊、神奈川県行政事務、神奈川県学校事務
神奈川県警察事務、警視庁警察官、神奈川県・埼玉県警察官、相模原市・川崎市行政事務
開成町・寒川町役場、東京消防庁、横浜市・海老名市・厚木市・秦野市・藤沢市消防官
伊勢原市・小田原市・稲城市・館林市・愛川町消防官

他多数の官公庁等に内定。

3. 教職員

(1) 教職員数

学則に規定する下記の教職員が在籍しています。

校長 1 名 副校長 1 名、教員 20 名以上 講師 4 名以上 助手 4 名以上

事務職員 7 名以上 学校医 1 名以上

(2) 教職員の専門性

①保有資格：日商簿記 1 級または基本情報技術者試験と同等以上の資格知識を有する。

診療報酬請求事務能力認定試験（医科）と同等以上の資格知識を有する。

②教員研修：企業等と連携し以下の教員研修を実施して、教員の専門性を維持向上させている。

(ア) 専門知識 マーケティング、プログラミング、会計知識、スポーツ、経済概論、

診療報酬教員研修会

(イ) 指導力 講義力研修、指導力研修会

4. キャリア教育・実践的職業教育

(1) キャリア教育

大原学園では学生一人ひとりの「幸せな就職」をテーマに、就職後に即戦力として活躍するためのキャリア教育を入学時のカリキュラムに取り入れ実践しています。主なものは以下のとおりです。

①入学時 : 就職ガイダンス (将来の目標確認)

②1 年生 4 月～7 月 : 就職の心構え、自己分析、SPIP-3 対策テスト (MSR-P I・II)

③1 年生 8 月～12 月 : 自己分析、自己 PR 作成、面接練習、業界研修・企業研究

④1 年生 1 月～3 月 : 学内企業セミナー、業界研修・企業研究、公務員研究

⑤2 年生 4 月～8 月 : 学生個人の特性を考慮した就職求人紹介、公務員人事担当者ガイダンス

⑥2 年生 9 月～1 月 : P-C-P (プレ・キャリア・プログラム) 教育

(2) 実習・実技等

大原学園では実習、実技に注力し、実践的な教育カリキュラム編成を行なっています。様々な実習実技がありますが特に以下の実習では、カリキュラム編成、実習運営、成績評価について、企業等と連携した実践的な講義内容となっています。

授業科目	対象	年次	履修時間	連携企業
販売技術	経理本科学科	1 年次	60 時間	株式会社 AOKI 株式会社コナカ 株式会社タカキュー
マーケティング研究 卒業研究	経理本科学科	2 年次	研究 40 時間 卒研 40 時間	イオンリテール 株式会社
プログラミングⅡ システム設計開発実習	経理本科学科	2 年次	80 時間	ジャパンシステム 株式会社
スポーツ実習 (ダイビング、キャンプ)	経理本科学科	1 年次	45 時間	有限会社セブンシーズ 株式会社ルネサンス
病院実習	経理本科学科	1 年次	40 時間	相模台病院 等
基礎社会Ⅱ (経済)	法律行政学科	1 年次	40 時間	日本大学 経済学部教授
総合経理実務実習	経理本科学科	2 年次	120 時間	山口一雄税理士事務所
病院実習Ⅱ	経理本科学科	2 年次	90 時間	聖マリアンナ医科大学病院 等

(3) 就職支援等

大原学園では学生の就職活動が円滑に進むように、多くの企業と連携して学内イベント等を開催しています。また、学生が不安なく就職活動に臨めるように、担任が準備から実際の活動まで様々なサポートを行います。

①企業・官公庁等と連携した支援

- (ア) スーツセミナー
- (イ) 学内企業セミナー、公務員人事担当者ガイダンス
- (ウ) 学内採用説明会・採用試験、官公庁見学会

②担任による就職支援

- (ア) 自己分析面談、自己PR作成支援
- (イ) 求人紹介
- (ウ) 志望企業（業界）研究支援、公務員職種研究支援

5. 様々な教育活動、教育環境

大原学園では資格取得教育のみならず、多彩な学校行事や課外活動を通じて学生のコミュニケーション能力、企画力、実行力等の社会適応能力の育成に注力しています。

(1) 学校行事

- 4月・・・入学式、オリエンテーション（1年生対象）
- 5月～7月・・・フレッシュマン研修（1年生対象）
- 10月・・・スポーツフェスティバル
- 11月・・・AOC 電卓競技大会、大原学園首都圏対抗軟式野球大会
- 12月・・・海外研修
- 2月・・・スキー&スノボツアー
- 3月・・・卒業式、卒業記念パーティー（卒業生対象）

(2) 課外活動

①クラブ活動

- 野球部・・・東京都専門学校春期・秋季軟式野球大会出場
東京都専門学校軟式野球選手権大会出場
全国専門学校軟式野球選手権大会出場
- サッカー部・・・東京都専門学校春季・秋季大会出場
全国専門学校サッカー選手権大会東京地区代表決定戦出場
- バドミントン部・・・東京都専門学校春季・秋季大会出場、全国専門学校選手権大会出場
- バスケットボール部・定期練習・他校との練習試合を中心に活動
- 電卓サークル・・・AOC 電卓競技大会出場、全日本電卓競技大会
- ブラスバンド部・・・スポーツフェスティバルでの演奏、定期演奏会（2月）
- 広報部・・・各種校内活動を内外に向けてPRすることを目的に、取材活動等を実施
- 地域貢献サークル・・・下記②参照

②地域貢献

地域貢献サークルを中心とした、中町中央町内会との連携による町田天満宮秋季例大祭への参加、町田市市民協働事業への参画、地域清掃、地域行事参加等の各種ボランティア活動

6. 学生の生活支援

大原学園では学生一人ひとりが充実した学生生活を送れるように様々なサポートを行なっています。

(1) 完全担任制

完全担任制により出席管理、生活指導、進路指導を行っており、個人面談の機会を多く設け学校生活における様々な悩みを担任と共に解消していく環境を整えております。また、定期的なアンケートを実施して充実感、不安感などの把握にも務めています。

(2) 就職教育

「幸せな就職」をテーマにして担任は学生の特性を引き出すための個人面談を継続的に実施します。その上で、求人紹介は担任が責任を持って行い、就職内定先とのミスマッチを最低限に抑えられるように取り組んでいます。

7. 学生納付金・修学支援

(1) 学生納付金

入学金：200,000円 (入学手続き時に納入)

(単位：円)

系統・コース	納入 時期 費目	1年次			2年次			総合計
		前期	後期	1年次合計	前期	後期	2年次合計	2年間合計
		入学手続き時	2020年8月31日		2021年2月28日	2021年8月31日		
■コンピュータ&ビジネス系 ■情報処理系 ■メディカルスポーツコース ■こどもスポーツコース ■スポーツ系	授業料	340,000	340,000	680,000	340,000	340,000	680,000	1,360,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	120,000	240,000
	実習・演習費	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	400,000
	計	540,000	540,000	1,080,000	540,000	540,000	1,080,000	2,160,000
■会計士・税理士系 ■公務員系	授業料	340,000	340,000	680,000	340,000	340,000	680,000	1,360,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	120,000	240,000
	実習・演習費	70,000	70,000	140,000	70,000	70,000	140,000	280,000
	計	510,000	510,000	1,020,000	510,000	510,000	1,020,000	2,040,000
■医療系 メディカルスポーツコース除く	授業料	340,000	340,000	680,000	340,000	340,000	680,000	1,360,000
	教材費	40,000	40,000	80,000	40,000	40,000	80,000	160,000
	維持費	60,000	60,000	120,000	60,000	60,000	120,000	240,000
	実習・演習費	45,000	45,000	90,000	45,000	45,000	90,000	180,000
	計	485,000	485,000	970,000	485,000	485,000	970,000	1,940,000

(2) その他の費用

資格試験の受験料 (試験ごとに 1,000 円～20,000 円程度)、電卓検定対策用教材 (5,000 円程度)、学外研修費 (20,000 円程度)、就職関連諸費 (外部適性検査) (5,000 円程度)、卒業諸費 (30,000 円程度) は、その都度実費をご負担頂きます。

(2) 奨学金、授業減免等

① 試験による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「試験による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原独自の特別奨学生試験の結果に応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

② 資格・クラブ活動による特別奨学生制度

大原学園では、がんばる人を支援するために「資格・クラブ活動による特別奨学生制度」を実施しています。この制度は、大原学園入学までに取得した資格や成績を一定のランクに認定し、そのランクに応じて入学金・授業料の全額または一部を免除するものです。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/senmon/dokujishien/>

③ 留学生を対象とした学費減免制度

高い目的意識を持って大原学園で学ぼうとする留学生を応援する制度です。一定の条件を満たした方は推薦制度を利用して学費の減免が受けられます。詳しいご紹介については HP で公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/ryugaku/>

④ その他

国の教育ローン、日本学生支援機構の奨学金等の公共機関等の制度のご紹介も行っていますので、ご相談ください。

8. 学校の財務

HP で公開しております。

<https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/financial-overview.pdf>

9. 学校評価

HP で公開しております。

<http://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/2019/evaluation/02-08.pdf>

10. 国際連携の状況

(1) 留学生の受入

①入学手続き（資格・選考）について

ア) 日本語能力試験 N2 レベル以上が出願資格になります。また、日本語での講義についてけるかどうかを確認するための面接試験を行います。

イ) 一定の条件を満たす方は留学生推薦制度による学費減免を利用することが出来ます。

②入学後の生活について

ア) 日本での就職を目指して、日本語補講や各種資格取得を目指します。全ての学習内容について、担任の先生がサポートを行います。日本語能力試験については全員が N1 レベルに合格できるように補講体制を整えています。

イ) 様々な学校行事を通じて、日本人学生との交流が出来ます。また、日本文化に触れてもらうための課外授業や町内行事への参加も行います。

③卒業後の進路について

日本企業への就職だけでなく、大学、大学院への進学者もいます。

【学校情報の提供に関するお問い合わせ先】

大原学園では、本学園の情報提供指針に基づいて情報を公開しております。

<問合せ先>

学校法人 大原学園 大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校

〒194-0022 東京都町田市森野1-9-21 TEL 042-728-7621